

第 8 回 杉並区立永福南小学校・永福小学校統合協議会会議録（要旨）

会議名	第 8 回杉並区立永福南小学校・永福小学校統合協議会
日 時	平成 23 年 1 月 14 日（月）午前 10 時～12 時 00 分
場 所	永福南小学校 図書室
出席者	統合協議会委員 21 名（欠席 3 名）
事務局	5 名（学校適正配置担当課長、学校適正配置担当係長、学校適正配置担当係長付主査、担当職員 2 名）
傍聴者	なし
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 新プール体育館棟設計状況について（報告） 2 校庭ケヤキの伐採について 3 両校交流の取組状況について 4 統合新校のコンセプトについて 5 その他
資 料	ケヤキの伐採・活用について

会長	<p>それでは今日の次第について確認させていただきます。</p> <p>最初に新プール・体育館等設計状況についての報告です。</p> <p>2 番目は校庭ケヤキの伐採についてです。</p> <p>3 番目は、永福南小学校と永福小学校の来年度の水泳指導、体育等の話し合いの取り組み、あるいは教育課程のすり合わせ等を既に始めていますので、その点について双方の副校長から報告します。</p> <p>4 番目は、統合新校のコンセプトについてです。なお、新統合校のコンセプトについては、新しい学校の教育活動をどう進めていくのか、あるいは学校像について自由に皆さんにご意見をいただくためにも非公開にさせていただきます。この部分については自由に話をさせていただく方向で進めたいと思いますので、ご了解いただきたいと思います。よろしく申し上げます。よろしいでしょうか。（異議なし）</p> <p>それではまず新プール・体育館等設計状況についての報告を事務局からお願いします。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>議題 1 番目の新プール・体育館等設計状況についてです。前回 10 月 25 日に行われた第 7 回統合協議会のときには、中高層建築物の近隣住民の方に対する説明会がまだ全部終わっていませんでした。参加された方はいず</p>

	<p>れも4～5名程度ですが、具体的な設計状況に対して、こういう資料が欲しいという要望があったので、9月30日、10月22日、11月24日の3回にわたり説明会を実施しました。その結果、基本設計の手直しを特にすることはありません。こちらで討議していただいた内容のまま具体的な建築確認などの手続に入っていくという運びになったので、ここにご報告します。</p> <p>今後は、まず建築確認申請を行います。来年の6月ごろになると具体的な工事業者が決定します。解体工事は7月の1学期終了後になりますが、6月、7月ごろに工事実施説明を行います。工事期間中に音が出たり、振動が出たりしますので、こんな形で工事をやりますという説明会を業者が決まったところ実施します。</p> <p>工事に関しては、近隣の方から騒音対策を十分にとってほしいという要望がありましたので、工事の間、校舎の敷地に入ってくる車のゲートを複数箇所設けるといことでその辺の対処はしていきたいと考えています。</p> <p>設計に関してですが、協議会で検討していただきましたのは基本設計で、部屋の配置等を決めていただきました。現在、それぞれの学校の担当の先生と打合せを行いながら、具体的な実施設計に入っています。実施設計で例えばコンソートの位置をどうするか、ホワイトボードを部屋のここにつけるとか、棚をつけるとか、細かい設計をやっているところです。この実施設計も3月までに終了する予定です。</p> <p>設計状況については以上です。</p>
会長	何かご質問等ありますでしょうか。
委員	再確認ですけれども、11月24日に3回目の近隣の説明会をして説明が完了したということですが、近隣の方から了解をもらったんですか、それともそうじゃなくて一方的な説明が終わったということでしょうか。
学校適正配置 担当係長	中高層の高さ許可については、法で定められている範囲の方の「了承しました」「了承しません」という個別の意見をこれから一軒一軒聞いて回りますが、全員の方が賛成しなければ工事が実施できないということでは必ずしもないんです。区としてはこの形で工事を進めさせていただきますよというお話をさせていただいて、100%納得という形ではありません。
委員	私が気にしているのは、反対の人がいるということが耳に入ったもので、了解してくれたのかと思ったものですから。
学校適正配置 担当課長	近隣の方にしてみますと、工事の関係で音がうるさいということで、なかなか納得まではいただけないのです。しかし「区はもう工事をやるんだろう、やるんだったら、今度は逆に工事のときにしっかりしてもらわないと困る」ということを言われている状況で、とりあえず工事させていた

	<p>だくことにつきましてはご理解いただいたということです。</p>
委員	<p>騒音とかなんかは次の段階の問題ですが、基本設計の中で日照条件等について納得していないというふうに聞きましたから、了解していただけたのかなと。</p>
学校適正配置 担当課長	<p>もともと法規制に合う形で日影状況は、今よりも多少良くなりますので、その辺についてはご納得といたしますか、そのまま、「しょうがないね」ということで。</p>
委員	<p>近隣住民として気になったので確認させていただきました。</p>
会長	<p>それでは続きまして校庭ケヤキの伐採・活用についてです。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>資料をご覧ください。永福小学校のメモリアルツリーであるケヤキにつきましては、今般の工事で8本中2本を伐採します。その伐採した樹木については加工して活用していこうということを今までの統合協議会の中でご検討いただきました。</p> <p>工事予定地の中で、伐採あるいは移植が必要な樹木はケヤキだけではありません。特に今はピオトープや体育館の裏にある桜など伐採が必要な樹木はかなりあります。後活用が必要のない樹木の移植は、工事期間中に行います。</p> <p>ただ工事が始まるのは7月ごろになりますので、伐採したケヤキを活用して加工することになりますと、そのころの樹木は多量に水分を含んでいて、活用には伐採後、乾燥期間が必要になります。それを考えますと、切る時期は夏に入ってからでは遅いです。ですから加工するケヤキについては冬の間、3月の2週目ぐらいまでに切っておかないといけない状況です。</p> <p>今までの討議で、活用方法について、オブジェはどうかとか、レンガの小路の敷木にしたらどうだろうかというようなアイデアを幾つかいただいています。切って保管するにしてもどういう活用をするかによって保管量も変わってきますので、活用方法をお諮りさせていただきたいと思います。</p> <p>伐採するケヤキについての確認です。資料にある伐採する2本の、ケヤキ、ケヤキは、ケヤキのほうが小ぶりですが、こちらは枝を払って上部から輪切りにします。切り出した木材の保管は、栃木県の森林組合に頼むことを検討しています。活用するためには1年ないし2年程度の乾燥期間が必要になります。伐採作業に関しましては1日で終了します。伐採実施は休日がよろしいかと思えます。</p> <p>ケヤキに関してはかなり太いために、切るときにクレーン車が必要になります。現状ではクレーン車は校庭内に立ち入れないので、解体工事のときに伐採します。抜いた後の穴には囲いをつくらなければいけないとか、そういう問題もあります。</p>

したがって、活用する木材に関しましては、本体の幹の部分についてはケヤキの を使い、枝等に関しましてはケヤキ の両方とも活用できるということです。

今までにお聞きした意見についてです。根をオブジェにしたらどうかというご意見がありました。検討してみましたが、オブジェはいわゆる芸術品という扱いになります。やっていただく方を業者にも探してもらいましたが、なかなか簡単ではない。それからどういう人に委ねるかによって値段が全然変わってくるのです。インターネットでも調べましたが、木の根オブジェを作成するときには、山に行って自分で廃木を拾ってきて加工するというやり方をとることが非常に多いようです。それもあるので、オブジェの作成は難しいです。

ベンチについてです。資料の写真をご覧いただけますが、ベンチは木の形を残した形や加工したものなどいろいろな形のものを作成することが可能です。また、ベンチは屋外に置きますと耐用年数がおおよそ10年だそうですが、屋根のあるところに置けば長期保管が可能ですので、対応しやすいと思います。

レンガの小路の敷木についてです。ケヤキは敷木に適さなくて、敷いたらすぐ傷んでしまうということです。

永福小体育館のステージの横に校歌を彫った校歌板がありますが、それに対応できる業者を今探しています。加工業者が近隣にあるかどうかの調査をしているところです。

資料の写真をご覧ください。これは木の廃材を活用し、子供たちが作成した工作物です。これは造園業者から提案があったものです。費用はかかりません。どういうことをするかというと、- 造園業界でもお子さんに木などに親しんでいただきたいということで、こういう取り組みがよくやられているようですが -、切り出した木の実・枝といったものを活用して工作をします。この工作の実施時には、業者も人を派遣してくれて、指導の手伝いをしてくれます。ケヤキだけではなく、業者で持っている木の実、松ぼっくりなどを活用することもできます。

他に、今日は写真の用意が間に合いませんでしたが、博物館などでよく設置されているようですが、伐採した木の年輪を輪切りにして、その年輪で、例えばこの年に永福小学校が開校したとか、そういう表示を加えた展示物の作成は比較的簡単にできる、そういったものはどうでしょうかというような提案も業者からありました。

事務局からは、一番加工しやすいものベンチ、年輪を活用した展示物、廃材を活用した図工の事業のときの教材を中心に考えさせていただければ

	<p>どうかだと思います。ご意見を頂戴できるとありがたいです。</p>
会長	<p>今、事務局から話がありました。まずはケヤキの伐採の時期の変更がありました。大きいケヤキについてはクレーン等が入ってくるために解体工事の時期、ですから7～8月に行うということ。乾燥期間をある程度設け、ケヤキとして残していくのは資料に書いてあるように、主にベンチとか校歌板とか、年輪を活用するとか児童の教材として考えていけるのではないかとということだと思います。</p> <p>統合協議会の中で、先ほど話にも出ましたが、オブジェ、レンガの小路の敷木については、今、ご説明いただいたようなさまざまな理由で可能ではないということです。活用ということですから、恐らくこういうことで活用できるということでしょうけれども、他に、こんなことはどうでしょうかというご意見等がありましたら、お話しいただければと思います。</p>
委員	<p>太いほうのケヤキですが、あの大きさなら、臼作れるのではないのでしょうか。臼は作ってくれる業者さんもあるらしいし、近所の木工屋さんでもある程度、基本の成形するぐらいはできて、最後に磨くのは、生徒さんや手伝いの方がやれば、費用も安く済むのではないかとでしょうか。そんなに大きなものを作るわけではないので、臼を作れるかどうか、それも検討項目として対象に入れたらどうでしょうか。</p>
委員	<p>もし臼を作るとなれば、餅つき実行委員会にも、臼を買うための購入費として予算が少しありますし、支援本部からそこに足せば何とか臼を作ってくださいる業者の金額にはなるかと思えます。それから、一応業者に関しては、支援本部で、もしもこういうことがあったときのためにと2～3件、目星をつけてあります。ある程度、こういう金額ですということに関しては、それで賄えるのではないかと考えています。</p>
学校適正配置 担当課長	<p>小さいほうを早目に切りますので、そちらでできればもちろんいいのですが、大きいほうは長期間乾燥させなければならぬので、その後もいいということであれば考えさせていただきます。</p>
委員	<p>臼が一つも無いなら早い方がいいけれど、今はとりあえず使っているのがあり、最近餅つき大会に参加する人が多いので、できればもう一つ増やしたいという考えを持っていらっしゃるみたいだから、別に1年が2年になってもそんなに問題はないと思います。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>確かにケヤキは臼には向いている木だということなので、あわせて検討させていただきます。</p>
委員	<p>木は切ってみないと、状態がどうか分からない。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>業者からも念を押されましたが、今委員がおっしゃったように、木は切ってみたら、中が空洞で何も使えないということがよくあるそうです。2</p>

	本ありますが、保証は全くできませんので、その点はあらかじめ皆さんも重々ご承知おきください。たまにトラブルになることがあるそうです。
委員	現在大人の臼はあります。ただ子供の小さな臼が今ボロボロになってだめになりかけているので新しいものがあるといいと思います。小さい臼でも構わないです。
会長	新たに臼という話が出てきましたので、臼についてはご検討いただいて、今お話があったように、細い木からでもできるかどうか。あるいは太いほうの木でやったときにはどのぐらいの準備期間が必要なのか、そういうことも検討の内容に入れていただいてお考えいただければと思います。
委員	オブジェについてですが、前に根っこを掘って乾かして使えるという話があったような気がします。
委員	事務局からの説明で、製作者の問題や予算の指摘がありました。私はそんな大げさなことを考えているわけじゃないんですよ。
委員	乾燥させて、根っこというのは磨いてきれいになる。生徒さんの図工の時間のときにそれをやって、適当に切ったりして置ける形にするという使い方をしてみて、だめだったらあきらめればいだけで、業者さん云々でオブジェが全部だめというのではなくて、根っこを掘り出して乾かすのを一応やってみたらいかがでしょうか。校庭の隅にシートかなんかをかけておくぐらいでもいい。根っこですから腐ったら腐ったで、あきらめればいい。
委員	そういうことです。大々的に磨き上げて立派に飾ろうというのではなくて、ある程度、太い根っこだけ残して、入り口かどこかに展示しておいてもらえればいいかなと。考え方としてそんな費用をかけるつもりは全然なかったんです。
委員	お金をかけて芸術的なものを作るのではなくて、あったものを子供さんたちが加工してこういうものができたと、それでも記念になると思います。
学校適正配置 担当係長	後活用について本格的に乾かすために保管すると、それなりのお金がかかります。今のお話ですと、例えば切り出して抜根したものを置いておいてという形でいいですか。
委員	学校の隅に置いておけばいいと思います。
委員	ベンチなどにする木はちゃんと保管してもらって、そうじゃない根っこだとか、工作に使う枝などは、校庭の隅にシートを被せておいて、使えるものだけ使うことにする。預けるのも、本当に必要なものだけ預けるということでもいいのではないのでしょうか。
学校適正配置	例えば、それにぶつかって子供たちが怪我しないようにしないといけな

担当課長	いなど考慮しなければいけないこともあるので、校長先生とも相談して、そういう場所があるのであれば、お金がかかるものではないので、後で聞いた上で決めさせていただければよいかと思います。
委員	あとは保管場所の問題だと思います。
委員	場所もそういうものだったら支援本部室に置いて構いませんし、置き場所はどこでも、ビオトープの隅に置いておいても構わない。あとビオトープでも工作とかいろいろなことをやっているの、図工で大変だったら、お手伝いもできると思います。なるべくいい方向に進めるようお願いします。
会長	根っこの話が出ましたが、ほかに活用について。
委員	思いついたのですが、使わない、捨てる材木がありますね。それも欲しいという人がいたら配ったらいいと思います。こういう材木がありますけれども、どのぐらいの大きさが欲しいかというようなことをあらかじめ出してもらって、小学校の関係の人でもいいし、なるべく皆さんに利用してもらったらいいんじゃないかと思います。中にはいると思うんですよ、これだけの大きな木でこれだけとれるはずだからと。もっと言うと、テーブルの板ぐらいとれるかもしれない。切るのは大変かもしれませんが、何かに使いたいという人が近所にいるかもしれませんから、そういう提案をされたらどうでしょうか。
学校適正配置 担当課長	今おっしゃっていただいたように切り方によっても費用はかなり変わるみたいなのですが、その辺もそういうことができるかどうか、業者に確認させていただきます。
委員	遊具としての活用はできないでしょうか。決して難しいものではなくて、丸太を縦に順々に長く置いていって、よくタイヤを半分埋めてやっていますね、そのかわりに木の幹を使って跳び箱ができるとか、階段状になっているものに登って遊ぶとか、子供が触れられるようなものがあるといいと思います。
委員	確かに永福中央公園にも材木の遊具がありますね。ああいう感じのものはいいですね。
委員	シーソーの動かない版。綱渡りみたいに登って、ただ四角くあるだけでも子供は結構喜ぶので、木のぬくもりをさわれるようなものがあればどうかと思います。
会長	今「ぬくもり」と。そのぬくもりを感じるようなものを残す部分については、事務局から話がありましたようにご検討いただけるのかと思います。ただ、今遊具というお話が出ました。学校に設置する遊具には、安全性や耐久年数など厳しい基準があります。本校にもケヤキの枝と枝の間に大き

	<p>な木を取りつけて、そこにブランコみたいな、ブラリングといって体操のときの吊り輪をつくっていましたが、点検したときに、表面上はわからなかったのですが、上側にはわしていた丸太の中が腐っていたり、綱も表面上ではわからないんだけど、長期にわたって風雨にさらされていますので切れやすくなっていたということがありました。それで結果的に全部取ってしまいました。</p> <p>子供たちは非常に楽しく遊んでいた遊具でしたが、安全性ということを考えたり、昔はタイヤで馬跳びをするという形のものがあって、本校にもあるんですが、今、表面がつるつるしてきて、逆に埋め直さなければいけないこととか、そういうことを考えていったときに、果たして遊具としてそれを使っていくだけの予算が確保できるか、安全性が確保できるかということを考えていくと、今後やりとりしていかなければいけない部分かなと思います。</p> <p>ただ、今、委員の話にあった木のぬくもりを感じるものを何か残していくということについては、先ほどの臼もオブジェも、今お話があったことも、そこにかかわることですので、その辺についてはまた事務局とお話しさせていただくということによろしいでしょうか。</p> <p>ほかにいかがでしょうか。</p>
委員	<p>委員のお話を伺いながらふと思い出したのですが、杉並区で毎年10月に高井戸の「リサイクルひろば」で行う環境博で、こういうようなことも工作をやったことがある気がします。子供たちを連れて行ったことがありますが、木の工作や竹の細工とかいろいろやった覚えがあるので、区に戻すというか、そういうのもできるかなと思いました。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>ご指摘のように環境博覧会ですとか区民センターまつりとか、切った木材を活用して工作をするイベントはあるようです。例えば廃材を使ってペンダントを作ったり、造園業者からそういうことをやりませんかという提案が結構あります。</p> <p>ですから、永福小のケヤキを使って加工して、永福小と永福南小の子供たちが工作に利用する。一般的なイベントの場合はどこの木という限定はしないで多分いろいろなところの木を持ってきてやるとは思いますが、今度の場合は、永福小のメモリアルツリーであるケヤキを利用した工作というやり方はできると思います。</p>
会長	<p>次の話として、ケヤキのどの部分を学校に保管しておくかという話になるとは思います。学校で全部あとは預かってくださいと言われても、預かる場所がないということがあります。</p> <p>そこで、オブジェ、臼、校歌板等本日議題に上った後利用の活用項目の</p>

	<p>うち、これは保管場所へ預けます、これは預かれないので学校へ置いておいてくださいというところを整理していただければと思います。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>加工の方法と保管の有無。特に森林組合のほうでということになるとお金がある程度かかりますので、あとは永福小学校で預かれるのかどうかという問題があります。それは整理させていただき、詰めさせていただきます。</p> <p>時期的に3月2週目くらいまでになりますと、今日が討議の機会としては最後だと思しますので、よろしければ、今日のお話を参考にさせていただいて、後の活用方法は学校と事務局にお任せいただく。それと先ほどご提案があった白の費用的な面で、支援本部からも少しお金が出せるのかなというお話もありましたので、それも含めて、こちらにお任せいただけると大変助かるのですが、いかがでしょうか。</p>
会長	<p>今、出された内容について、預かりの仕方、あるいは加工とか費用を含めて整理し、資料については皆さん方にある程度お送りし、その後の活用については学校側にらせていただくことでよろしいでしょうか。(異議なし)</p> <p>白については費用が餅つき実行委員会から出るということであれば、そこのかかわりも含めながら検討させていただくということを取りたいと思いますが、よろしいでしょうか。(異議なし)</p> <p>それでは、校庭のケヤキの伐採についてはこれで終えたいと思います。</p> <p>続いて、先ほど追加しました学校の現在の取り組み状況、あるいは来年度の教育課程に向けての双方の状況について、それぞれの学校の副校長からお話をいただきます。その辺の内容について順番はどちらでも結構ですので、お話をいただければと思います。</p>
永福小副校長	<p>それでは両校の取り組みです。昨年お知らせしましたが3年生と4年生がそれぞれいろいろな計画を立てて、永福南小に永福小の子供たちがお邪魔して交流いたしました。それを新聞等にまとめまして、子供たちからは「すごく楽しかった」「これからも続けてやっていきたい」「仲よくできるな」という印象を持った」という感想が出されました。これは子供たちもそうですが、担任もそのように考えておりました。</p> <p>また、来年から永福南小でプール・体育館をお借りすることについて、昨年12月から体育の教員が永福小に集って打ち合わせをしました。その内容は、どのようにプールを使わせていただくか、どのように一緒にやっていくか。またプールの指導内容についてはどうするか、そういう話を詰めました。23年9月からは体育館も使わせていただきます。それについても、体育の指導内容をこれから同じものに組んでいく必要があるだろうという</p>

	<p>話題も出ています。それから永福南小学校の子供たちと一緒に体育ができるようにということも考えて話を進めました。1月末にもう一度集って、詳しい内容を詰めていきます。</p> <p>平成23年度の取り組みとしては、5・6年生の移動教室は両校一緒に行って交流を深めようと計画しています。また、各学年の交流等もこれから計画していくところです。あとは、夏休みの水泳指導の日にちをどうするか。そういうところも両校の教務主任を中心に話し合いを進めているところです。</p>
永福南小副校長	1年生から4年生については遠足も同じ場所に同じ日に行きます。教員の実地踏査も春休み中に一緒に行く予定です。
委員	今のお話は、今後の予定ですか。それとも今までやってきたことも入っていますか。
永福小副校長	3年生と4年生の交流については昨年11月に実施しました。移動教室、遠足等を一緒にやっていくことは平成23年度、来年度の取り組みになります。
委員	永福南小の方にお伺いしたいのですが、どうしても児童数が少ないですよ。永福小はいつもどおり多いメンバーでやっているから楽しかったよということでしょうか、人数の少ない永福南小のお子さんたちも実際に本当に楽しかったのか、人数の関係で圧倒されちゃってしまっただけなのかという情報は入っていますか。
永福南小副校長	最初は人数の多さに戸惑うところも見られたのです。交流後に3年生、4年生ともに聞き取りや書いてもらうことで感想をとったんですが、最初は児童もびっくりしたと、ただ、人数が多いのも楽しいなという感想をどの子も持ったようで、大人が思っているよりは、子供はすんなりと受け入れられたなという印象を受けました。
委員	子供はそういう対応は柔軟にすぐできちゃうものなのですね。
委員	娘が3年生ですが、楽しかったと言っていました。たまたまですが、過去に知っているお子さんや、知り合いもいるので、あの子に会ったよとか、楽しかったことは聞いています。
委員	実際に交流の授業以外に、個人的に放課後に友達になって遊ぶということもあったんですかね。
委員	それは統合になる前からあちこちで交流はあるようです。
委員	今の3年生というのは統合のときには卒業しているんですか。
委員	いや、6年生です。
委員	3年生が6年生になったときに統合ということだと、高学年の子よりも、低学年の子の交流のほうが重要ということですね。

委員	質問ですが、今、体育館とプールの関係、それから校外のお話を伺いましたが、ほかの授業、理科とか算数で交流を何か計画されていることはありますか。
永福小副校長	現段階ではまだそこまで進んでいません。来年は新しく学習指導要領が改正されます。その大きな流れについては区から提示がありますので、そういう意味では同じような形で進んでいくと思いますが、それは今後の話し合いの中で進めていくことになっています。
副会長	<p>杉並区は各学校に特色ある教育活動というのを位置づけて、校長はプレゼンをやって予算を獲得するという作業があります。永福南小学校は特色ある教育活動として、3年前から「プリムラ・マラコイデス」という花をタネから育てることをしています。</p> <p>それは永福町駅の南側の商店街が、永福町を「花のあるまち」にしたいという非常に大きなコンセプトがあることと関連づけています。杉並区は教育長が「いいまちはいい学校を育てる～学校づくりはまちづくり」、学校と協働して何かをやりなさいということで、永福小学校でもパンジーとピオラを育てています。</p> <p>昨年度までは特色ある教育活動についてのプレゼンをそれぞれ単独でやっていましたが、今度は統合されるということですので、来々週の月曜日、新しいコンセプトで、一緒に花を育てて、お互いに行き来する。また、まちやそういう部分では飾っていきこうという形の交流というのか、2人の校長が考えているのは、花を育てるということを、新しい学校になってもそのままずっと続いていくといいなということです。</p> <p>何でかというのは、春・秋には育てるものは比較的たくさんあるのですが、冬に咲く花が非常に限られています。それでその2つを育てて、2つが統合しての特色ある教育活動をやる予定でいます。</p>
会長	こういう交流や教育活動の取り組みについては、統合協議会ごとにお話しさせていただきます。折々にいろいろとご質問をいただきたいと思います。父母の皆様方につきましては、自分のお子さんがいらっしゃる該当学年の取り組みについては大体わかるんですが、こういうところで発表しますので、こういうことで取り組んでいるんだなということを理解していただければと思います。よろしくお願いします。
委員	3、4年生が交流したということですが、移動状況はどうでしょう。例えば1時間交流するのに2時間枠を使ってしまったとか、ということはないでしょうか
永福小副校長	確かに子供たちが移動するとなると時間がかかります。交流1時間、移動に40分ぐらい、片道15分か20分移動にかかります。今回は永福小

	<p>側が永福南小にお邪魔しましたが、担任と専科教諭等がついて交通の安全面は確保しました。</p> <p>移動は、永福通りを通ると、交通量が多いのと歩道が狭いものですから、永福中央公園 - 神田川沿いの公園がありますが -、に下がり、公園を突っ切って神田川沿いを歩いて、信号は永福南小前の 1 箇所だけ渡って行ったので、移動は安全にできたと思います。来年度以降の交流についても、永福小がお邪魔する場合、逆に、永福南小が来てくれるときにも同様の移動ルートになると思います。</p> <p>安全面については今、区と話をしていますが、シルバーの交通安全指導員さんをつけていただいて、十分安全に留意するようという事で取り組んでいます。</p>
<p>学校適正配置 担当係長</p>	<p>次年度予算なので、まだ決定していませんが、移動に際しての交通安全指導員の数を増員し、例年よりも分厚い予算措置の要求はしています。</p>
<p>会長</p>	<p>ご質問がありましたように、移動のロスを考慮しなければいけないと思っています。来年度以降は水泳指導・体育の授業のときには永福南小の体育館・プールを借ります。1時間ごとに移動すると往復の時間で活動時間が非常に限定されてしまうので、例えば学年が1～2時間目を使って永福南小に移動する。帰りは、2時間目終了後の20分休みがありますので余裕があります。あるいは5～6時間目を使うときは昼休みに移動して、6時間目が終わってから帰るとか、そのような時間の工夫はしていく予定にしています。</p> <p>単学級だけで移動するとロスが多いので、うちはほとんど学年3クラスですが、学年全クラスで移動して、そのうちの2クラスが1時間目に体育の授業をやる。もう1クラスは2時間目に、永福南小の同じ学年と合同で体育の授業をやる。じゃあ、待っている時間は何をするかという、永福南小の教室で授業をする。そのようにできるだけロスを少なくしていくように工夫していきたいと思います。</p> <p>ほかによろしいでしょうか。(なし)</p> <p>それでは4番目、統合新校のコンセプトについてお話しさせていただきます。コンセプトというのは非常に難しい表現ですが、新しく25年にできる統合校がどんな学校であって欲しいか、あるいはどういう学校にしていこうかが必要なのか。その辺について、それぞれ委員の皆さんのお考えをお話しいただければ結構です。</p> <p>例えば、昔の学校のようにきちんとあいさつができるような学校にしていましようとか、そういう具体的なことで結構ですので、今、委員の皆さん方が学校の教育活動にちょっと不安を感じていたり、ここの部分はい</p>

	<p>いからぜひ継続してほしいとか、いろいろな思いを持っていらっしゃる部分があるかと思います。いいものは継続していきましょう、こういうところは課題だから改善していきましょうと、そのように思っている教育活動、あるいは学校像を自由にお話しいただき、そのお話を伺いながら分類をしていきたいと思いますので、余りこだわらないで、ここからは非公開ですのでぜひ自由なご意見をよろしくお願いします。</p> <p>「挙手でどうぞ」と言いますとなかなか手を挙げられないかと思いますので、順番に皆さん方からお話をさせていただきたいと思います。</p>
(以下非公開)	
会長	<p>それでは今日は、皆さんからいろいろなお話を出していただいて、とても有意義な時間だったと思います。次回は今日出された意見をまとめて、今後の方向をお示しさせていただきたいと思います。コンセプトについては以上で閉じますが、何か言い残したことはありますか。(なし)</p> <p>次回のときにまたお話しいただければと思います。</p>
(日程調整)	
会長	<p>次回は、3月3日の木曜日、10時から永福小学校図書室です。よろしくお願いします。では事務局からお願いします。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>最後に1点、「統合協議会ニュース」についてです。先ほど11月に両校の3、4年生が永南の体育館でドッジボールの交流をしたというお話がありました。2月の発行になると思いますが、そのときの写真と両校のお子さんの感想文をいただき、両校の交流している様子を記事として「統合協議会ニュース」に載せたいと考えています。</p> <p>そのほかにもPTAの交流、来年度に学校で移動教室や遠足を一緒にするという話も協議会ニュースに載せるのにはいいと思います。日にちは未定ですが、PTAでも交流でバレーボールや手芸をやられるようです。</p> <p>そういう記事になるようなこと、いろいろなところでこういう交流をしているという話は、「統合協議会ニュース」に載せ、なるべく広く近隣の方にも見ていただききたいと思いますので、交流に関してこういうことを予定していますということがありましたら、事務局のほうに一声かけてください。取材に行きます。ご協力お願いします。</p>
会長	<p>それでは長時間にわたりどうもありがとうございました。以上で統合協議会を終わりにさせていただきます。</p>